

## 必要経費の各科目の具体例等

雇 人 費	常雇・臨時雇人などの労賃・報酬など（現物支払分も含む）
小作料・賃借料	農地の賃借料、農地以外の土地、建物の賃借料、賃耕料、農機具の賃借料、農業協同組合などの共同施設利用料
減 価 償 却 費	建物、農機具、車両、搾乳牛などの償却費（耐用年数で複数年に分けて償却していきます。）
貸 倒 金	売掛金などの貸倒損失
利 子 割 引 料	事業用資金の借入金の利子や受取手形の割引料など
租 税 公 課	事業税、固定資産税（土地、建物、償却資産）、自動車税（取得税、重量税を含む。）、不動産取得税などの税金、協同組合費などの公課 所得税及び復興特別所得税、相続税、住民税、国民健康保険税、国民年金の保険料、国税の延滞税・加算税、地方税の延滞金・加算金、罰金、科料、過料、交通反則金などは必要経費になりません。
種 苗 費	種もみ、苗類、種いもなどの購入費用
素 畜 費	子牛、子豚、ひななどの取得費及び種付料
肥 料 費	肥料の購入費用
飼 料 費	飼料の購入費用
農 具 費	使用可能期間が1年未満か取得価額が10万円未満の農具の購入費用 上記以外は減価償却費となります。
農 薬 衛 生 費	農薬の購入費用や共同防除費
諸 材 料 費	ビニール、むしろ、なわ、釘、針金などの諸材料の購入費用
修 繕 費	農機具、農用自動車、建物及び施設などの修理に要した費用 ただし、資産価値を高める修繕は減価償却費となります。
動 力 光 熱 費	電気料、水道料、軽油・重油・ガソリンなどの燃料費
作 業 用 衣 料 費	作業衣、長靴などの購入費用
農 業 共 済 掛 金	水稲、果樹、家畜、農業用倉庫などに係る共済掛金
荷 造 運 賃 手 数 料	出荷の際の包装費用、運賃や出荷（荷受）機関に支払う手数料（ライスセンターの利用料など）
土 地 改 良 費	土地改良事業の費用や客土費用
水 利 費	水田用水の費用
雑 費	農業経営上の費用で他の経費に当てはまらない経費

## 減価償却費 法定耐用年数一覧表

種 類		細 目	耐用年数	種 類	細 目	耐用年数	
農 業 用 倉 庫 （ 納 屋 ）	木造	倉庫用・作業場用のもの	15	ビニール ハウス	構築物のもの（支柱基礎あり）	14	
	木骨モルタル造	〃	14		構築物以外のもの	10	
	鉄骨鉄筋コンクリート造	〃	38	車 両 （ 一 般 用 ）	軽貨物自動車、軽トラック	4	
	金 属 軽 造 量 鉄 骨	骨格材の肉厚4mm超	〃		31	貨物自動車（ダンプ式）	4
		〃 3mm超 4mm以下	〃		24	貨物自動車（普通トラック）	5
		〃 3mm以下	〃（一般的）		17	上記以外のもの	6
	簡易建物	木製主要柱が10cm角以下でトタンぶきのもの	10	暗 き よ、 農 用 井 戸	土管を主としたもの （一般的）	10	
	掘立造のもの及び仮設のもの	7					

用 途	細 目	耐用年数	
		H19.3.31 以前取得	H19.4.1 以後取得
農 業 用 機 械 （ 機 具 ）	トラクター	トラクター	8
	耕運整地用機械（機具）	耕運機、管理機、ロータリー、ハロー（代掻機）、サブソイラー、プラウ、あぜ塗り機など	5
	栽培管理用機械（機具）	田植機、ブロードキャスター、ライムソー、たい肥散布機、は種機、中耕除草機（カルチ）など	
	防除（消毒）用機械（機具）	散粉機（ミスト）、動力噴霧機など	
	穀類収穫調製用機械（機具）	自脱型コンバイン（一般的）、バインダー、ハーベスター、稲わら収穫機（自走式のものを除く。）など その他のもの 普通型コンバイン、穀物乾燥機、粃すり機など	8

# 減価償却計算方法

## ○定額償却の場合(耐用年数により計算) 平成19年3月31日以前に購入した場合

取得価格 × 9.0% ÷ 耐用年数 × 使用月数 ÷ 12月 × 事業専用割合

取得年月が平成19年3月31日以前ならば取得価格 × 90% = 基礎金額となります

(例) 19年2月に農業用倉庫(取得価格130万)を購入した場合

次年度以降は  
前年度の未償却残高 - (ホ)

減価償却資産の名称等(繰延資産を含む)	面積又は数量	取得(成熟)年月	取得価格 円	償却の基礎金額 (イ) × 90% 円	償却方法	耐用年数 年	償却率又は改定償却率	本年分の償却期間 月	本年分の普通償却費 (ロ) × (ハ) × (ニ) 円	特償却別費 円	本年分の償却費合計 (ホ) + (ヘ) 円	事業専用割合 %	本年分の必要経費算入額 (ト) × (チ) 円	未償却残高 円	摘要
木造造り(倉庫用)		19・2	1,300,000	1,170,000	旧定額	15	0.066	12/12	77,220			100	77,220	457,015	

## ○定額償却の場合(耐用年数により計算) 平成19年4月1日以降に購入した場合

取得価格 (= 基礎金額) ÷ 耐用年数 × 使用月数 ÷ 12月 × 事業専用割合

取得年月が平成19年4月1日以降ならば取得価格が基礎金額となります

(例) 29年中に乗用型トラクター(取得価格130万)を購入した場合

初年度は  
取得金額 - (ホ)

減価償却資産の名称等(繰延資産を含む)	面積又は数量	取得(成熟)年月	取得価格 円	償却の基礎金額 (イ) × 90% 円	償却方法	耐用年数 年	償却率又は改定償却率	本年分の償却期間 月	本年分の普通償却費 (ロ) × (ハ) × (ニ) 円	特償却別費 円	本年分の償却費合計 (ホ) + (ヘ) 円	事業専用割合 %	本年分の必要経費算入額 (ト) × (チ) 円	未償却残高 円	摘要
乗用型トラクター	1台	29・6	1,300,000	1,300,000	定額	7	0.143	7/12	108,442			100	108,442	1,191,558	

## ○一括償却の場合(取得価格20万以下、耐用年数3年で計算)

取得価格 ÷ 3年 × 事業専用割合

(例) 29年中に動力運搬車(取得価格18万)を購入した場合

次年度以降は  
前年度の未償却残高 -

減価償却資産の名称等(繰延資産を含む)	面積又は数量	取得(成熟)年月	取得価格 円	償却の基礎金額 (イ) × 90% 円	償却方法	耐用年数 年	償却率又は改定償却率	本年分の償却期間 月	本年分の普通償却費 (ロ) × (ハ) × (ニ) 円	特償却別費 円	本年分の償却費合計 (ホ) + (ヘ) 円	事業専用割合 %	本年分の必要経費算入額 (ト) × (チ) 円	未償却残高 円	摘要
動力運搬車	1台	29・2	180,000	180,000	一括	3	1/3		60,000			90	54,000	120,000	